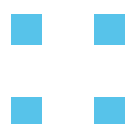


公益財団法人 会田病院

広報誌

あかり

特集  
お腹の健康



公益財団法人  
**会田病院**

Vol. **135**

2022年10月15日発行

寄稿

外科医長

とうじょう みねゆき  
東條 峰之 医師

## 便秘とは

便秘とはどんな状態のことを考えていますか。

昔から快適な日々を送るための健康人の基本的条件として、快食、快眠ならびに快便の三原則が必須とされています。しかしながら、近年の食物繊維の摂取量の減少、ストレス社会の到来、運動量の減少ならびに高齢化等に伴い、便秘を訴える患者数が増加しています。

慢性便秘症は、病態に沿った適切な治療が必要ですが、慢性便秘症患者の多くは市販薬を購

## 診断について

慢性便秘症と診断した後にまず行わなければならない事項として、二次性便秘症の除外です。

大腸癌や腸閉塞に伴って生じる器質的疾患に伴う便秘の除外は必須です。次に糖尿病、甲状腺機能低下症やパーキンソン病に伴って生じる症候性便秘の除外も大事です。さらに除外の必要な二次性便秘として特に高齢者医療においてしばしば問題となるのが、薬剤に伴って生じる便秘症です。特に高齢者の便秘症状は老年症候群の1つとしてみられることが多く、薬剤性便秘の可能性を念頭に置かない場合には見逃してしまうこともあります。

一般的に、慢性便秘症は症状から排便回数減少型・排便困難

入するなどして、医療機関を受診し治療を受けている患者は4割に満たないことが明らかとなつていきます。さらに、これまで慢性便秘症に対してよく処方されてきた薬剤の組み合わせとして、マグネシウムを含む塩類下剤とセンノなどを含む刺激性下剤が多かったのですが、いずれも副作用の問題が注意喚起されており、これまで当たり前に行っていた治療法を考え直さなければならぬ時代に突入してきていると言えます。

型に分けて考えると整理しやすく、それに対応した病態として「大腸通過正常型」・「大腸通過遅延型」・「便排出障害」と大きく分けられます。

理想的にはこの病態分類を念頭に置いて診断・治療を行うことが望ましいですが、現状では大腸通過時間検査や排便造影検査等が行えるのはごく一部の専門施設であり診断をつけることが難しいのが現状です。



## 便秘の定義

便秘とは、2017年に改訂されたガイドラインにより「本来体外に排出すべき糞便を十分量かつ快適に排出できない状態」と定義しています。

「排便回数や排便量が少ないために糞便が大腸内に滞った状態」または「直腸内にある糞便を快適に排出できない状態」を示す状態のことを示しています。つまり、排便回数が少ないからといって必ずしも「便秘」とはかぎらず、排便困難感や残便感を訴えるからと言って必ずしも「便秘症」とは限りません。

### 便排出障害



機能的な病態によって糞便を十分量かつ快適に排出できない

### 大腸通過遅延型



糞便を輸送する能力が低下し、排便回数や排便量が減少

### 大腸通過正常型



糞便を輸送する能力は正常だが排便回数や排便量が減少

### 慢性便秘(症)の分類

引用：慢性便秘症診療ガイドライン2017

| 原因分類 | 症状分類    | 分類・診断のための検査方法     | 専門的検査による病態分類 | 原因となる病態・疾患                                                              |
|------|---------|-------------------|--------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 機能的  | 排便回数減少型 | 大腸通過時間検査など        | 大腸通過遅延型      | 特発性<br>症候性：代謝・内分泌疾患、神経、筋疾患、膠原病、便秘型過敏性腸症候群など<br>薬剤性：向精神薬、抗コリン薬、オピオイド系薬など |
|      |         |                   | 大腸通過正常型      | 経口摂取不足（食物繊維摂取不足を含む）<br>大腸通過時間検査での偽陰性など                                  |
|      | 排便困難型   | 大腸通過時間検査、排便造影検査など | 機能性便排出障害     | 硬便による排便困難・残便感（便秘型過敏性腸症候群など）<br>骨盤底筋協調運動障害・腹圧（怒責力）低下・直腸感覚低下直腸収縮力低下など     |

### 慢性便秘症を来す基礎疾患

引用：慢性便秘症診療ガイドライン2017

|          |                                                                    |
|----------|--------------------------------------------------------------------|
| 内分泌・代謝疾患 | 糖尿病（自律神経障害を伴うもの）、甲状腺機能低下症、慢性腎不全（尿毒症）                               |
| 神経疾患     | 脳血管疾患、多発性硬化症、Parkinson 病、Hirschsprung 病、脊髄損傷（あるいは脊髄病変）、二分脊椎、精神発達遅滞 |
| 膠原病      | 全身性硬化症（強皮症）、皮膚筋炎                                                   |
| 変性疾患     | アミロイドーシス                                                           |
| 精神疾患     | うつ病、心気症                                                            |
| 大腸の器質的異常 | 裂肛、痔核、炎症性腸疾患、直腸脱、直腸瘤、骨盤臓器脱、大腸腫瘍による閉塞                               |



# 医師 紹介



消化器内科 医師 篠原 裕和  
しのはら ひろかず

2022年10月より消化器内科で勤務させていただくこととなりました篠原裕和と申します。茨城県土浦市出身で2014年に医師免許取得し戸田中央総合病院にて初期研修終了後は2016年に東京医科大学病院消化器内科学講座に所属しております。この度は縁あって会田病院にて勤務させていただく機会をいただきました。外来や内視鏡検査を中心に消化器疾患の診療をさせていただきます。地域の皆様の健康増進に寄与できるよう努めて参ります。健康上の不安があるようでしたらご相談いただければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 10月は「ピンクリボン月間」です



ピンクリボン運動は、乳がんで亡くなられた患者さんの家族が、「このような悲劇が繰り返されないように」と願いを込めてリボンを作ったことから始まった乳がん啓発運動です。

1980年代のアメリカで始まり、日本では2000年に入ってから一般的に認知されるようになりました。

現在、日本人女性の乳がん罹患率は年々増加しており、9人に1人が乳がんになる時代です。

乳がんは早期に発見すれば治るがん(早期の10年相対生存率98%)であるため、自己触診や検診を受けることがとても大切です。

乳がんの早期発見と早期治療につながる乳がん検診を受診しましょう。

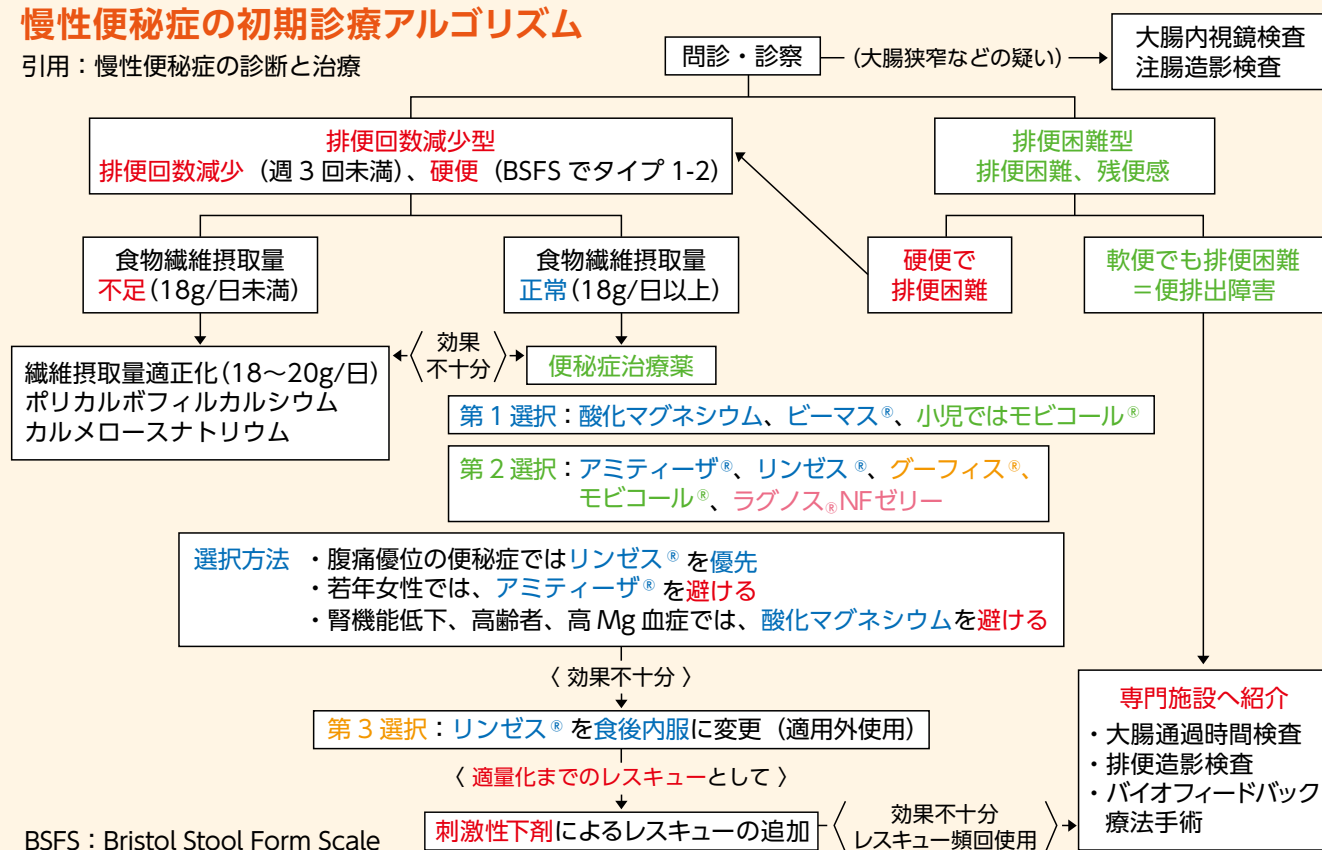
## 治療について

慢性便秘症の治療には保存的治療と外科的治療があります。保存的治療では、食習慣を含む生活習慣の改善が行われ、奏効しない場合に薬物治療や状況によっては摘便等の理学的治療を検討します。

現在、薬物療法には数種類の異なった作用機序の薬剤が用いられます。保存的治療では病状の改善を認めず、便秘の病態評価により適応がある場合には、外科的治療が行われることもあります。いずれの外科的治療を行うにしても病態評価が重要であり、現時点において十分な病態評価が行える施設は限られているので現状で外科的処置が行える病院も限られています。

### 慢性便秘症の初期診療アルゴリズム

引用：慢性便秘症の診断と治療



## おわりに



便秘の診断は、現状の生活習慣や便の性状を把握したりなど時間がかかり、また治療もすぐによくなるものでもありませんが、慢性便秘症としてお困りの方はぜひ当院にご相談いただき、ゆっくり一緒に治療をしていきましょう。また、便秘と聞いていても他の病気が見つかる場合もあります。様子をみるだけではなく、一歩を踏み出してみましよう。



外科医長 東條 峰之  
ひがしむら けいいち

診察日  
月曜日: 午後 (毎週)  
火曜日: 午前・午後 (毎週)  
金曜日: 午前 (第2週)・午後 (毎週)



## 矢吹中学校 職場体験学習

9月14、15日の午後、2日間にわたり行われた内容をご紹介します。



本物の自動血圧計を用いて実際に計測



AED体験 心臓マッサージってすごく疲れる…



会田院長先生も参加



正しい手洗い体験 汚れが残っていると光るライトで観察



ストレッチャー体験 看護師さんは優しく声掛けをするんですね



臨床工学技士さんのお仕事 本物の機械に触れる貴重な体験

### 参加者の感想

- ・医師や看護師のほかにも、様々な分野の人たちが協力して病院は成り立っていることを知りました。
- ・将来の夢への考えが広がった気がします。



## ご寄附のお願い

当法人の活動に対しご理解とご賛同をいただき、ご支援を賜りたく存じます。寄附金には、税法上の優遇措置が適用されます。詳しくは、ホームページをご覧ください。

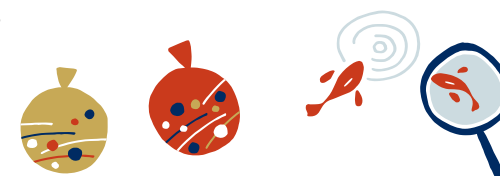
[ホームページ] <http://aida-hp.or.jp/aboutus/donation/>



## NEWS (お知らせ) × INFO (情報) × EVENT (行事)

### 6病棟夏祭り

8月23日に夏祭りを開催しました。金魚・スーパーボールすくい、輪投げを行い、かき氷を食べました。みなさん目を輝かせながら、昔を思い出して終始笑顔で楽しんでいました。



### 『医療安全推進週間』をご存じですか

厚生労働省では、2001年から「患者の安全を守るための医療関係者の共同行動ペイシェント・セーフティ・アクション (PSA)」と命名し、総合的な医療安全対策を推進しています。その取組の一環として、11月25日 (いい医療に向かってGO) を含む1週間を「医療安全推進週間」と定めています。

当院では、この医療安全推進週間に向けて各部署から医療安全に関する標語を募集し、意識向上に取り組んでいます。

昨年度の応募総数 96 件の中から医療安全標語大賞に輝いた標語をご紹介します。

**あ：慌てるな！！ い：忙しい時こそ だ：ダブルチェック** 外来(各科)

患者様の安心・安全が守られ、よい医療安全推進週間となるよう、今年もたくさんの標語が応募されることを願います。





3病棟では季節を感じてもらえるような掲示板にしています。  
10月は、ハロウィンです。



看護部教育委員会はどのような活動をしているか知っていますか？看護職の倫理綱領には「自己の能力の開発・維持・向上のみならず、質の高い看護の提供を保証するために、後進の育成に努めることも看護職の責務である」とあります。私は教育委員会を担当しており、新人看護師から現任の看護師の教育、その他にも高校生1日看護体験、小・中学校職場体験などの運営を行っています。体験学習はコロナ禍のため、内容を縮小し学生が病棟に入ることは出来ませんが、目をキラキラさせて体験学習に参加する姿は何回見ても嬉しい気持ちになります。「看護師になろうと思った理由」や、「やりがい」など学生からの質問に答えることで、自分の看護観でもある「近い存在だからこそ寄り添える看護

看護師として  
学び続けるために

## 🔍 スタッフ募集中

共に働くスタッフを募集しています。地域に根ざし、愛され、心が通う病院づくりに積極的に取り組み、地域社会に貢献したいと思っています。募集内容は当院ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】人事・経理課  
【電話】0248-42-2121  
【メールアドレス】ahp@aida-hp.or.jp  
【ホームページ】  
<http://aida-hp.or.jp/recruit/>



護を提供したい」という思いに振り返ることができています。学生が看護職などの医療職に魅力を感じてもらえるよう体験学習を実施していますが、同時に、自分自身の看護について考え、原点に帰ることで成長に繋がっているように感じます。これからも、患者さんにより良い看護を提供できるように共に学び、成長していきたいと思っています。

3病棟 師長  
看護師 阿部 美香

★行事食紹介★

## 夏まつり

お品書き

- ・焼きそば
- ・ホットスナック
- ・カクテルサラダ
- ・デザート
- ・チョココース

コロナ禍において、病棟でのイベントが実施しにくい中、患者様一人一人が楽しめるよう8月の行事食として、「夏祭りメニュー」を提供しました。

焼きそばやホットスナック等の屋台風の献立を取り入れ、夏祭りのような楽しい雰囲気をも味わって頂けるよう工夫しました。

患者様からは、「今日はお祭りみたいなメニューだったよ。楽しいね!」や「チョココースが甘くて美味しいね、甘い物好きだから嬉しいよ。」といった感想を頂きました。

写真は1日あたり1800kcal 献立内容となっております。

## 1日5分、身体喜ぶ贅沢タイム

### 【1日3分】肩こり軽減

一般的に肩こりと言われているものでも、首、肩、背中にかけての広い範囲で筋肉が硬くなって重く感じたり、痛んだり様々な症状が出てしまいます。肩こりの原因の多くはももとの体型や姿勢によって筋肉が緊張し、血行が悪くなることで発生します。最近では、パソコンやスマートフォンを操作する際の姿勢で首への負担が大きいです。このストレッチで血流の改善を行い、秋季のうちに予防としての運動習慣をつけておきましょう。



作業療法士

### 首の筋肉のストレッチ

- ①足を肩幅くらいに広げ、両手で後頭部を押さえる。
- ②首を前に傾け、15～30秒首の筋肉を伸ばす。

力を入れて傾げるのではなく、頭の重さで傾げるようにしましょう。身体が前に倒れないように意識してください。



### 肩甲骨の運動

- ①両手の指先が肩に触れるように肘を曲げる。
- ②肘で大きな円を描くように動かしていく。

なるべく大きく動かすことを意識しながら、回数を決めずに、少しくつくなってきたと感じるまで、やってみましょう。





## 特集 言語聴覚士



特集第3回目のテーマは

「失語症」「高次脳機能障害」についてです。どちらも脳梗塞や脳出血といった脳血管障害や交通事故による脳外傷が原因となり症状が現れます。ただし、**損傷部位や大きさによって様々な症状の出方を示すのも一つの特徴**と言えます。今回は「失語症」「高次脳機能障害」それぞれの症状についてお話ししていきたいと思ひます。



## 高次脳機能障害

脳が損傷することで**記憶、集中力（注意）、物事を段取り良く進める力（遂行機能）、意欲や感情をコントロールする力（社会的行動）**などに障害が生じ、社会生活に支障をきたします。

高次脳機能障害は**外見からはわかりにくく**、生活や社会に帰って初めて問題が顕在化することが少なくなく、「見えない障害、隠れた障害」などとも言われます。

周囲の人が**気付きにくいだけ**でなく、**本人自身、症状に気付くことが難しい**こともあるため、リハビリを通して症状の理解を深めていくことが大切です。

## 失語症

失語症は脳の損傷が原因で「**聞く・話す・読む・書く**」といった機能が障害され、言葉がうまく使えなくなった状態です。例えば、もし言葉のわからない外国へ行ったら、どうでしょうか。言葉を聞く・話す、文字を読む・書くといったことが難しくなります。言葉がわからなければ今朝食べた物を聞かれても答えることはできません。しかし、ジェスチャーや絵、写真などを使うことで、相手の言うことが分かり、言いたいことを伝えられることもあります。言葉がうまく使えないことで、**記憶障害や認知症と誤解されやすい**こともありますが、覚えていられるけれど頭の引き出しから言葉をうまく探し出せないなど、**あくまでも言葉の使用が難しくなる状態**を指します。

## 聞く



相手の話を理解できない

## 読む



文字を読めない  
文章の意味を理解できない

## 話す



言葉がうまく出てこない  
言い間違える

## 書く



文字が書けない、書き誤る

## 記憶



物の置き場所を忘れる  
新しい出来事を覚えられない  
同じことを繰り返し質問する

## 社会的行動



興奮する、暴力を振るう  
思う様にならないと大声を出す  
自己中心的になる

## 注意



ぼんやりしていてミスが多い  
2つ同時に行くと混乱する  
作業を集中して続けられない

## 遂行機能



計画を立てて実行ができない  
約束の時間に合わない  
指示がないと何もできない

今回は、失語症と高次脳機能障害の症状についてお話ししました。それぞれの症状が重なって現れるなど生活に与える影響は人によって様々です。そのため、現在どのような症状が出ているかを把握した上で**適切な対応**をとっていくことが大切です。本人だけではなく、ご家族が対応に苦慮する場合も多々あります。当院は高次脳機能障害の相談窓口の県南地区の支援拠点として支援コーディネーターを配置し、個別相談や2カ月に1度、サロンの開催などの活動を行っています。何かあればご相談ください。

### 相談窓口

会田病院 医療相談室  
☎0248-42-2370



## 会田病院の理念

かけがえのない、ひとり一人の命と  
健康を守るために、最良の医療を提供し、  
保健・医療・介護・福祉の充実をはかり、  
地域社会に貢献します。

## 公益財団法人 会田病院

理事長 会田 征彦

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町216番地

☎ **0248-42-2121**

FAX 0248-42-2348 WEB aida-hp.or.jp



### 併設 健診センター

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町216番地  
TEL 0248-42-3592 FAX 0248-42-2226

### 併設 すみれ訪問看護ステーション

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地  
TEL 0248-44-2566 (FAX兼)

### 併設 会田病院指定居宅療養管理指導事業所

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地  
TEL 0248-42-5407 (FAX兼)

### 併設 すみれ介護相談センター

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地  
TEL 0248-42-3755 FAX 0248-42-3781

### 併設 会田通所リハビリテーション

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町260番地  
TEL 0248-42-2260 FAX 0248-42-2135



## 無料送迎バスのご案内

会田病院では、ご自宅と病院を無料でつなぐ送迎バスを運行しています。ご予約は下記までお気軽にお電話ください。

ご予約時間 月～金 13:00～16:30 | 土 9:00～12:00

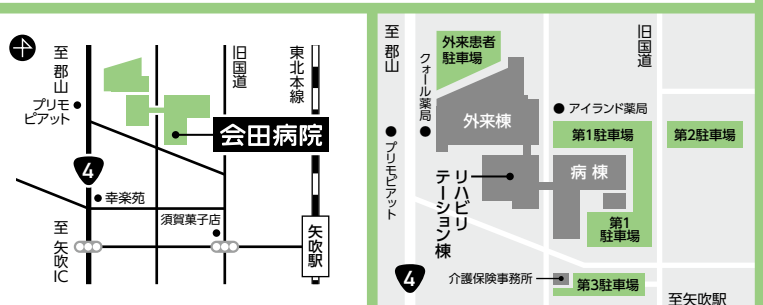
ご予約はコチラ

**0248-42-2121**

- ① ご予約は送迎前日の午後4時30分までにお願いします。
- ② 乗車時間はご指定いただけません。



## アクセスと駐車場のご案内



## 外来診療担当について

外来診療担当は、当院のホームページにてご確認ください。院内で配布している「外来診療担当のご案内」をご覧ください。

[ホームページ]  
<http://aida-hp.or.jp/attending/>



## ご意見ご感想を募集中です

「あゆり」に関するご意見、ご感想を募集しております。特集してほしい内容や改善ポイントなど内容は問いません。宛先は下記の通りです。

[宛先] 福島県西白河郡矢吹町本町216番地  
公益財団法人会田病院 広報編集委員会  
[メールアドレス] ahp@aida-hp.or.jp

[発行]  
公益財団法人会田病院

[編集]  
広報編集委員会

[発行日]  
2022年10月15日